

産業医・保健師等産業保健スタッフ、経営者・人事・管理者等向け

産業医科大学

首都圏プレミアムセミナー

シリーズ

国内随一の産業保健の専門家養成機関、
産業医科大学が、これまでの叡智を結集して、
首都圏で「プレミアムな教育事業」を始めます。

過重労働、メンタルヘルス不調、高齢者雇用、危険・有害業務・・・。

働く人をとりまく健康の問題は深刻かつ複雑化しています。それにともない、産業保健に携わる方々に求められる能力も刻々と高度化しています。

これらを受け、本学は、開学以来約40年の蓄積と輩出人材をもとに、これまでにない事業を展開していくことにしました。

その1つがこの教育事業、「**首都圏プレミアムセミナー**」です。

シリーズ概要 (詳細裏面ご参照)

- 講師：**第一線で活躍する、各領域の第一人者・実務者が担当**
本学卒業生・教員・研究者らを中心に構成
- 内容：**「旬のテーマ」「実務でそのまま役立つ実践的内容」にこだわる**
- 開催形態：単発・連続、2時間～1泊2日、web指導と多彩。原則東京都内で開催
- 単位認定：コースにより日本医師会認定産業医制度等の単位が取得可能（申請中）
(コース No.1～No.4：共催 東京都医師会)

こんな方にお勧めです!

産業保健スタッフ

- ◆資格はとったが、業務をスタートするのに不安がある
- ◆職場で系統だった指導を受ける機会が少ない
- ◆悩み・ノウハウを共有する仲間がない

人事・労務スタッフ

- ※新政策や法改正への対応を知りたい
- ※自社の経営に健康・安全衛生面を強化したい など

お申込みホームページ：www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/syutoken/seminar.html

(「産業医科大学 首都圏プレミアム」で検索してください)

〈お問い合わせ〉

産業医科大学 首都圏事業推進室 eMail: shuto@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1 TEL093-691-7251 (直通)

2017年度開催コース

内容は予告なく変更される場合があります。

☆:当該コースの日本医師会への単位認定は申請中

コース・申請中単位	概要(※対象者の階層凡例は、最下段ご参照)
<p>No.1 職場巡視と事例検討で学ぶ 明日から使える 産業医4STEP実技コース</p> <p>☆医師会認定単位 実地 6 単位 専門 3.5 単位</p>	<p>○日 時：(1)2018年3月24日(土)14時-18時+軽懇親会 (2)2018年3月25日(日)9時-17時30分</p> <p>○会 場：*イオン板橋SC(板橋区徳丸;東武練馬駅) *新日鐵住金(株)君津製鐵所・東京鋼管部(板橋区船渡;浮間船渡駅)等</p> <p>○定 員：30名(最少開催人数25名)</p> <p>○対象者：産業医(※階層②③④⑤)</p> <p>○受講料：55,000円(税込59,400円:初日の軽懇親会含む)</p> <p>○講 師：宮本俊明(新日鐵住金(株)君津製鐵所 総括産業医)他現役産業医</p> <p>○内 容：(1)実際の職場巡視、および(2)その振り返りを体験(製造業・サービス業) (3)事例による職場復帰・適正配置の演習 (4)事業者へのアプローチと望ましい職場づくりへのマインド思考形成</p>
<p>No.2 産業疫学論文をどのように 読みこなし実務に活かすか</p> <p>～過重労働、交替勤務、長期病休 などホットな話題を中心に</p> <p>☆医師会認定単位 各回とも専門研修2単位</p>	<p>○日時、テーマ(時間は各回18時～20時)</p> <p>(1)2017年11月22日(水)生活習慣病予防に関する疫学研究(介入研究) (2)2017年12月20日(水)交替勤務に関する疫学研究(症例対照研究) (3)2018年1月24日(水)過重労働に関する疫学研究(コホート研究) (4)2018年2月14日(水)長期病休に関する疫学研究(記述疫学研究)</p> <p>○会 場：産業医科大学 東京事務所(千代田区神田司町;JR神田駅)</p> <p>○定 員：25名(最少開催人数18名)</p> <p>○対象者：産業医(※階層⑤⑥⑦⑧)</p> <p>○受講料：37,000円(税込39,960円:全4回)</p> <p>○講 師：溝上哲也(国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 疫学・予防研究部長) 他現役産業医</p> <p>○ねらい：講師が提示する論文を指定の様式にまとめた上でセミナーに参加することにより、 論文の批判的な読み方を身につける。得られた知見を実務に活かす視点を養う。</p>
<p>No.3 産業医のスペシャリストを 育成する弾丸セミナー</p> <p>～一気に「労働衛生コンサルタント」実力レベルに引き上げる～</p> <p>☆医師会認定単位 実地 2 単位 更新 2 単位</p>	<p>○日 時：2017年12月16日(土)14時～12月17日(日)12時(1泊2日) (セミナー、前後テスト、web個別指導:2017年12月18日～2018年1月31日)</p> <p>○会 場：クロスウェーブ府中(府中市日鋼町;北府中駅)</p> <p>○定 員：50名(最少開催人数30名)</p> <p>○対象者：産業医(※階層④⑤⑥⑦⑧)</p> <p>○受講料：120,000円(税込129,600円:含夕食兼懇親会、朝食、宿泊)</p> <p>○講 師：浜口伝博(ファームアンドブレイン取締役) 他現役産業医7名</p> <p>○ねらい：(1)知識面：産業医活動知識の体系化、技能面：現場に即した発想と改善 (2)地域医師会において他の産業医を指導することができる (3)独力で担当事業場の産業保健問題を解決することができる (4)労働衛生コンサルタント受験意欲が高まり、実際に挑戦するレベルに至る</p>
<p>No.4 産業保健と法</p> <p>人と組織を支え育てる 実践的法律論</p> <p>☆医師会認定単位 第1-3回：各回とも専門2.5単位 第4回：更新2.5単位</p>	<p>○日時、テーマ(時間は各回14時～16時30分。初回は終了後、軽懇親会あり)</p> <p>(1)2017年12月9日(土) ケース対応法i 不器用な人とおかしな職場風土 (2)2017年12月23日(土) ケース対応法ii 一発達障害?人格障害?一 (3)2018年2月4日(日) 産業保健に関する法律論の基礎 (4)2018年3月4日(日) ケース対応法(現場対応知識各論)iii 1)過労死裁判例の到達点 -カトク(過重労働撲滅特別対策班)、過労死事例などふまえて 2)高齢者雇用の法知識 -長く生産的な就労のための産業保健の将来展望</p> <p>○会 場：エッサムホール各館(千代田区神田駅そば)</p> <p>○定 員：100名(最小開催人数40名)</p> <p>○対象者：産業医、産業保健スタッフ、経営者、人事、労務担当者</p> <p>○受講料：35,000円(税込37,800円:全4回:初日の軽食懇親会含む)</p> <p>○講 師：[全回] 三柴丈典(近畿大学法学部教授)、[第4回] 西園寺直之(弁護士)</p>
<p>No.5 産業看護職から支える健康経営</p> <p>～医療職として個と組織の未来を 考える～</p> <p>☆日本産業衛生学会専門医制度 単位申請中</p>	<p>○日 時：2018年1月27日(土) 10時～16時(終了後、会費制懇親会あり)</p> <p>○会 場：東京工科大学(大田区西蒲田;蒲田駅)</p> <p>○定 員：100名(最小開催人数50名)</p> <p>○対象者：産業看護職およびその関係者(学生、教員、研究者等)</p> <p>○受講料：社会人:5,000円(税込5,400円)、学生:3,000円(税込3,240円)</p> <p>○講 師：独立開業、大企業、中小・地域のベテラン産業看護職、管理栄養士、産業医、大学教員等、 多彩なキャリアの講師陣</p> <p>○内 容：「個-組織の成長」×「キャリア-健康経営」をキーワードに、さまざまなキャリアの講師の スピーチ、ワークショップ、パネル形式の質疑応答など多彩な形式で進めていく。</p>

- ①:産業医未取得 ②:取得後未経験 ③:着任直後 ④:着任数年または低頻度・労働衛生コンサルタント挑戦視野
 ⑤:着任5年程度または数年高頻度 ⑥:産業衛生専門医挑戦視野 ⑦:産業衛生専門医取得
 ⑧:産業衛生指導医取得視野 ⑨:産業衛生指導医